

ガザイバ+トレアキシリン療法 (Obinutuzumab+Bendamusutine) 1コース目						
		Day				
薬剤名	用法用量	1	2	8	15	28
ガザイバ (Obinutuzumab)	1000mg 点滴静注	↓		↓	↓	
トレアキシリン (Bendamusutine)	90mg/m <sup>2</sup> 点滴静注 (1時間)	↓	↓			

ガザイバ+トレアキシリン療法 (Obinutuzumab+Bendamusutine) 2-6コース目						
		Day				
薬剤名	用法用量	1	2	8	15	28
ガザイバ (Obinutuzumab)	1000mg 点滴静注	↓				
トレアキシリン (Bendamusutine)	90mg/m <sup>2</sup> 点滴静注 (1時間)	↓	↓			

ガザイバ維持療法 (Obinutuzumab+Bendamusutine) 6コース目以降						
		Day				
薬剤名	用法用量	1				56
ガザイバ (Obinutuzumab)	1000mg 点滴静注	↓				

PD (憎悪) まで繰り返す

### 【適応】

リツキシマブ治療抵抗性のCD20陽性の低悪性度非ホジキンリンパ腫

### 【前投薬】

①副腎皮質ホルモン ②解熱鎮痛剤 ③抗ヒスタミン薬

### 【レジメンポイント】

①トレアキシリン：投与量の減量・中止基準

投与量	治療中の症状	投与量の調節
90mg/m <sup>2</sup>	好中球数500/mm <sup>3</sup> 未満または 血小板数25000/mm <sup>3</sup> 未満	60mg/m <sup>2</sup> に減量する
	Grade3以上の非血液毒性	
60mg/m <sup>2</sup>	好中球数500/mm <sup>3</sup> 未満または 血小板数25000/mm <sup>3</sup> 未満	投与中止
	Grade3以上の非血液毒性	

※次サイクル投与開始にあたり、下記の指標に回復するまでは休薬する。

- ・好中球数1000/mm<sup>3</sup>以上および血小板数75000/mm<sup>3</sup>以上
- ・Grade2以下の非血液毒性
- ・総ビリルビン：2.0mg/dL未満
- ・血清クレアチニン：2.0mg/dL未満

### 【チェックポイント】

生ワクチン、弱毒性ワクチンとは併用注意。再燃の可能性があるため、B型肝炎ウイルス感染の確認。

### 【主な副作用】

Infusion reaction、感染症、腫瘍性崩壊症候群による高尿酸血症